



乾杯を
もっとおいしく。

「サッポロ サクラビール」1月27日(火)数量限定発売

大正2年から昭和初期に世界で親しまれたビールが現代に生まれ変わる



サッポロビール（株）は「サッポロ サクラビール」を2026年1月27日(火)に数量限定発売します。

本商品は、1912年（明治45年）に九州で創業した帝国麦酒（株）が、1913年（大正2年）に竣工した九州初のビール工場（注1）で製造を開始し、アジア各地にも輸出されて世界で親しまれた「サクラビール」を、当社の醸造技術者が当時の文献を読み込み、現代のお客様の嗜好に合わせてアレンジしたビールです。香ばしいコクと、すっきりとしたどごしを両立させたバランスの良い味わいが特長です。

缶パッケージには、表面にサクラビール発売当時のラベルのモチーフを配置し、裏面には情緒溢れるレトロ風イラスト（注2）をデザインしています。イラスト中の丸窓には、かつてサッポロビール九州工場があった門司港をイメージした風景が広がり、桜をあしらった着物姿の女性を描くことで懐かしさと華やかさを演出しています。

1942年（昭和17年）ごろまで「サクラビール」を製造していた工場（注1）は、当社の前身である大日本麦酒（株）が1943年（昭和18年）に継承し、その後2000年（平成12年）まで87年にわたりビール製造の歴史を繋いできました。（注3）北九州市の歴史と共に親しまれ、現代に生まれ変わった「サッポロ サクラビール」をぜひお楽しみください。

（注1） 北九州市門司区（旧門司市）に竣工。現在は“門司赤煉瓦プレイス”として、ビール文化や歴史を発信し続けています。

（注2） 当時のものではありません。

（注3） 2000年（平成12年）に閉鎖されたサッポロビール（株）九州工場は同年、大分県日田市に現在のサッポロビール九州日田工場として移管されました。主に九州および近畿・中国・四国エリア等への供給を担う生産拠点となっています。なお、本商品の製造工場は九州日田工場、千葉工場、静岡工場となります。

■商品概要

- | | |
|----------|-----------------|
| 1. 商品名 | サッポロ サクラビール |
| 2. パッケージ | 350ml 缶、500ml 缶 |
| 3. 品目 | ビール |

4. アルコール分	5%
5. 純アルコール量	350ml 缶 : 14g、 500ml 缶 : 20g
6. 発売日・地域	2026年1月27日(火)・全国
7. 参考小売価格	オープン価格
8. 中味特長	香ばしいコクと、すっきりとしたのどごしを両立させたバランスの良い味わい。